

富山市入札公告第 1 0 5 号

入札公告

次のとおり建設工事の条件付き一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和 2 2 年政令第 1 6 号）第 1 6 7 条の 6 第 1 項の規定により、公告する。なお、この公告に掲げるもののほか、この入札に必要な事項については、建設工事の条件付き一般競争入札における各入札に共通して必要となる事項（令和 5 年富山市入札公告第 6 号）による。

令和 8 年 1 0 月 1 3 日

富山市長 藤 井 裕 久

工 事 名	富山市婦負斎場改築工事
工 事 場 所	富山市八尾町三田地内
工 事 完 成 期 限	令和 1 0 年 2 月 2 9 日
工 事 概 要	斎場の改築工事 斎場 鉄筋コンクリート造及び鉄骨造 平屋建て 延床面積約 8 0 2 m ² 倉庫 鉄骨造 平屋建て 延床面積約 6 9 m ² 外構工事を含み、火葬炉は別業務にて設置予定
入 札 方 式	条件付き一般競争入札 総合評価落札方式（簡易型 A タイプ） この入札は、入札価格と入札価格以外の技術的な要素を総合的に評価する総合評価落札方式による。
予 定 価 格	7 5 3 , 0 0 0 , 0 0 0 円 （消費税及び地方消費税額を含まない。）
審 査 方 式	事前審査方式
審 査 基 準 日	入札参加資格の審査は、令和 8 月 1 0 月 2 6 日時点の事実をもって行う。
入 札 参 加 形 態	特定建設工事共同企業体（2 事業者で結成したもので、共同施工方式によるもの。以下「共同企業体」とい

		う。)
入 札 参 加 資 格	地 域	主たる営業所が富山市の区域内にあること。
	業 種	建築
	代 表 構 成 員 の 要 件	1 建築工事の総合点数が970点以上であること。 2 建築一式工事に係る特定建設業の許可を受けている者であること。 3 1級建築士又は1級建築施工管理技士の資格を有し、かつ、監理技術者（監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者をいう。）の資格を有する者（以下「1級建築士等」という。）を主任（監理）技術者として専任で配置できること。また、その配置技術者は、建設業法第7条第2号及び第15条第2号に規定する営業所ごとに専任で配置する技術者（以下「営業所専任技術者」といい、当該工事の業種以外の業種の営業所専任技術者を含む。）でないこと。 4 本契約時において、3の配置技術者は他の工事に配置されている者でないこと。 5 本工事は、建設業法第26条第3項第2号の規定の適用を受ける監理技術者（以下「特例監理技術者」という。）の配置は認めない。 6 平成23年4月1日以降に官公庁等が建設業法別表第一に規定する「建築一式工事」として発注した工事の元請として、この工事の予定価格の3割以上の施工実績があること。
	そ の 他 構 成 員 の 要 件	1 建築工事の総合点数が970点以上であること。 2 2級建築士又は2級建築施工管理技士（建築）と同等以上の資格を有する者（以下「2級建築士等」という。）を主任技術者として専任で配置できること。また、その配置技術者は、営業所専任技術者で

		ないこと。 3 本契約時において、2の配置技術者は他の工事に配置されている者でないこと。ただし、2の配置技術者が平成26年2月3日付け国土建第272号「建設工事の技術者の専任等に係る取扱いについて（改正）」により、建設業法施行令第27条第2項の当面の取扱いの適用及び建設業法第26条第3項第1号の適用（以下「専任等の当面の取扱いの適用等」という。）を受けることができる場合は、この限りでない。 4 平成23年4月1日以降に官公庁等が建設業法別表第一に規定する「建築一式工事」として発注した工事を元請として施工した実績があること。
	調査基準 価格を下 回る価格 で契約を 締結する 場合の配 置技術者	代表構成員は1級建築士等を、その他構成員は2級建築士等を、さらに、構成員のいずれかから1級建築士等を専任で配置することとし、いずれの配置技術者も、営業所専任技術者でないこと。なお、専任等の当面の取扱いの適用等については認めない。
	共同企業 体の結成 に関する 留意事項	次の各号の全ての要件を満たすこと。 (1) 構成員は、この工事について他の共同企業体の構成員でないこと。 (2) 代表構成員は、構成員中最大の出資比率を有すること。 (3) 構成員の出資比率がそれぞれ30パーセント以上であること。
	入札及び契約 を担当する課	富山市財務部契約課
	契約条項等	令和8年10月13日から同年11月9日まで

閲 覧 期 間	(日曜日、土曜日及び休日を除く。)
設 計 図 書 に 対 する 質 問 期 間	令和 8 年 1 0 月 1 3 日から同月 3 0 日午後 5 時まで
設 計 図 書 に 対 する 質 問 へ の 回 答 期 限	令和 8 年 1 1 月 4 日
総 合 評 価 落 札 方式 対 する 質 問 期 間	令和 8 年 1 0 月 1 3 日から同月 2 1 日午後 5 時まで
総 合 評 価 落 札 方式 対 する 質 問 へ の 回 答 期 限	令和 8 年 1 0 月 2 2 日
総 合 評 価 落 札 方式 関 する 事 項	(1) 総合評価の方法 ア 総合評価の方法は、次の式により算出して得られる数値（以下「評価値」という。）をもって行う。 $\text{評価値} = \text{技術評価点} \div \text{入札価格}$ $= (\text{標準点} + \text{技術加算点}) \div \text{入札価格}$ (注) 入札価格の単位は、1 0 0 万円とし、評価値の有効数字は、5 桁（6 桁目の数字を四捨五入）とする。 イ 標準点とは、1 0 0 点を満点とし、要求する要件を最低限満たしている技術提案等について与える点数をいう。 ウ 技術加算点とは、2 0 点を満点とし、(2) の評価項目及び評価基準により算出される点数の合計（1 7 0 点満点）を、次の式により 2 0 点満点に換算した点数をいう。なお、技術加算点は、小数第三位を四捨五入し、小数第二位までとする。

技術加算点＝各企業の点数×技術加算点の満点
 ÷配点点数の満点

(2) 評価項目及び評価基準

ア 簡易な施工計画

課 題		優	標準	不可	配点	備 考
簡 易 な 施 工 計 画	① 敷地の安全対策の留意点	10 点/ 項目	5 点/ 項目	0 点/ 項目	50 点	5 項目×10 点 =50 点
	② 道路交通の安全対策の留意点					
	③ 鉄骨工事における品質確保のための留意点					
	④ コンクリート工事における品質確保のための留意点（2 項目）					
	配点計				50 点	

イ 企業の施工能力

評価項目	評価内容	評価基準	配点	備考
企業の施工能力	施工実績 過去一定期間の建築工事の実績の有無 （原則として市発注工事）	あり	10点	代表構成員の施工実績の有無について評価する。 (1) 一定期間とは令和4年4月1日から申請日までの期間をいう。 (2) 工事の実績の有無は、一定期間に完成した工事の有無とする。 (3) 契約額が300万円未満の工事は、実績と認めない。 (4) 市発注工事の実績がない場合は、県が発注した市内工事を認める。この場合、期間については、令和4年4月1日から令和8年3月31日までとし、契約額が500万円未満の工事は実績と認めない。
		なし	0点	
工事成績	過去一定期間の工事成績評定点の平均点（注1） （原則として市発注工事）	80点以上	15点	構成員のそれぞれが施工した下記工事の全ての工事成績の平均点を対象とする。 (1) 令和4年度から令和8年度の直近四半期まで（令和8年4月1日から令和8年9月30日までの間）の建築工事の工事成績を平均したものとする。 (2) 全ての構成員に市発注工事の実績がない場合は、県が発注した市内工事を認める。この場合、期間については、令和4年4月1日から令和8年3月31日までとする。
		80点未満 75点以上	10点	
		75点未満 70点以上	5点	
		70点未満	0点	
優良表彰	過去一定期間に、同種の優良	知事賞・部長賞・最優秀賞	10点	構成員それぞれの評価点を単純平均した点数を加点する。

	工事表彰の有無	優秀賞・良賞	5点	建築一式工事に関して、令和6年度又は令和7年度に富山県建設優良工事等の表彰(注2)を受けたことがあるものとする。 (ただし、最優秀賞、優秀賞及び良賞は、富山市内で施工された工事に限る。)
		なし	0点	
	配点計		35点	

注1 工事成績評定点の平均点は、小数第一位を四捨五入して得られる整数により加点する。

注2 富山県建設優良工事等の表彰とは、富山県建設優良工事(土木部又は農林水産部)、富山土木センター管内優良土木工事、立山土木事務所管内優良土木工事又は富山農林振興センターの表彰である。

ウ 配置予定技術者の能力

評価項目	評価内容	評価基準	配点	備考
配置 予定 技術 者の 能力	施工実績	主任(監理)技術者としての過去一定期間の建築工事の実績の有無 (原則として市発注工事とし、低入札に伴う担当技術者としての工事实績は対象外とする。)	あり 10点	代表構成員の配置予定技術者の施工実績の有無について評価する。 (1) 一定期間とは令和4年4月1日から申請日までの期間をいう。 (2) 工事の実績の有無は、一定期間に完成した工事の有無とする。 (3) 契約額が300万円未満の工事は、実績と認めない。 (4) 市発注工事の実績がない場合は、県が発注した市内工事を認める。この場合、期間については、令和4年4月1日から令和8年3月31日までとし、契約額が500万円未満の工事は実績と認めない。
		なし 0点		
	工事成績	主任(監理)技術者としての過去一定期間の建築工事の成績評定点の平均点(注1) (原則として市発注工事とし、低入札に伴う担当技術者としての工事实績は対象外とする。)	75点以上 10点	代表構成員の配置予定技術者が、主任(監理)技術者として施工した工事成績の平均点。 (1) 令和4年度から令和8年度の直近四半期まで(令和8年4月1日から令和8年9月30日までの間)の建築工事の工事成績を平均したものとする。 (2) 市発注工事の実績がない場合は、県が発注した市内工事を認める。この場合、期間については、令和4年4月1日から令和8年3月31日までとする。
			75点未満 70点以上 5点	
			70点未満 0点	
	主任(監理)技術者の保有する資格		1級国家資格者又は技術士 10点	代表構成員の配置予定技術者について評価する。 1級国家資格者と同等の能力を有すると認められるもの(国土交通大臣特別認定者)を含む。
			上記資格なし 0点	
配点計			30点	

注1 工事成績評定点の平均点は、小数第一位を四捨五入して得られる整数により加点する。

※申請時において、配置予定技術者を特定できない場合は、複数の技術者について様式4及び様式5の提出を認める。この場合、各評価項目の合計点数が最も低い者の合計点数をもって配点する。

エ 企業の地域性・社会性

評価項目	評価内容	評価基準	配点	備考	
企業の 地域性 ・ 社会性	災害協定	災害協定への参加の有無	あり	10点	構成員それぞれの評価点を単純平均した点数を加点する。 富山市と「災害時における応急対策業務に関する協定」等を締結している欄外に記載の協会等の会員であること。
		なし	0点		
	除雪協力	過去2か年度の除雪の受託実績の有無	道路又は歩道除雪の機械と操作者の提供（2年）	20点	構成員それぞれの評価点を単純平均した点数を加点する。 過去2か年度とは、入札公告日の属する年度及びその前年度とする。 （ただし、入札公告日が11月30日以前の場合は、入札公告日の属する年度の前2か年度とする。）
			道路又は歩道除雪の機械と操作者の提供（1年）及び道路又は歩道除雪の操作者の提供（1年）	15点	
			道路又は歩道除雪の操作者の提供（2年）	10点	
			道路又は歩道除雪の機械と操作者の提供（1年）		
			道路又は歩道除雪の操作者の提供（1年）	5点	
			なし	0点	
			チームとやまし	温暖化防止に取り組む「チームとやまし」の参加	
	不参加	0点			
	応急危険度判定士		あり	10点	構成員それぞれの評価点を単純平均した点数を加点する。 県主催の講習会に参加した証明の有無
			なし	0点	
	消防団協力事業所	消防団協力事業所の認定の有無	あり	10点	構成員それぞれの評価点を単純平均した点数を加点する。 富山市から消防団協力事業所に認定されていること。
			なし	0点	
	配点計			55点	

- ・災害時における応急対策業務に関する協定（富山市建設業協会）
- ・災害時における応急活動の協力に関する協定（富山市管工事（協））
- ・大規模災害における建築物等の解体撤去の実施に関する協定（（社）富山県構造物解体協会）
- ・災害時における応急対策業務に関する協定（富山市電業協会）
- ・災害時における応急対策業務に関する協定（（社）斜面防災対策技術協会富山支部）
- ・災害時における応急対策業務に関する協定（富山県地質調査業協会）
- ・災害時における応急対策業務に関する協定（富山造園業協同組合）
- ・災害時等における廃棄物の処理に関する協定（富山市一般廃棄物収集運搬業協会）
- ・災害時における応急対策業務に関する協定（富山県電気工事工業組合）
- ・地震災害時における被災建築物の応急対策活動の協力に関する協定（富山県建築士事務所協会）

提出書類	1 競争参加資格確認申請書提出の際、建設工事の条件付き一般競争入札における各入札に共通して必要となる事項 5 (1) ア、イ、オ、カ、キ及びクに掲げる書類のほか、富山市公共工事総合評価落札方式試行要領の技術資料様式第 2 号の 1、第 3 号（構成員ごとに作成したもの）、第 4 号及び第 5 号に表紙（技術資料様式第 6 号）をつけて、電子入札システムで提出すること。 2 入札の際、建設工事の条件付き一般競争入札における各入札に共通して必要となる事項 5 (1) ウ及びエに掲げる書類を提出すること。
入札の方法	とやま電子入札共同システムによる電子入札
競争参加資格確認申請書提出期間	令和 8 年 1 0 月 1 3 日から同月 2 6 日午後 5 時まで
競争参加資格確認通知期限	令和 8 年 1 1 月 4 日
入札期間	令和 8 年 1 1 月 5 日から同月 9 日午後 5 時まで
開札日時及び場所	令和 8 年 1 1 月 1 0 日午前 9 時 3 0 分から 富山市役所東館 4 階入札室
仮契約	1 落札決定の通知を受けた日から起算して 7 日以内（日曜日、土曜日及び休日を除く。）に、仮契約書を作成し、仮契約を締結しなければならない。ただし、契約内容を記録した電磁的記録を作成する場合の契約においては、速やかに仮契約書を作成し、仮契約を締結しなければならない。 2 この工事の契約締結については、事前に富山市議会の議決を要するので、当該仮契約は、富山市議会での工事の請負契約の締結に係る議案が可決又は富山市長が専決処分したときに本契約となる。ただ

	し、当該議案が富山市議会で可決されなかった場合又は富山市長が専決処分しなかった場合でも、市は仮契約の相手方に対していかなる責任も負わない。
調査基準価格	有（失格基準を適用する。）
落札者の決定方法	(1) 落札者は、次の要件を満たす入札参加者のうち、評価値が最も高い者とする。 ア 入札価格が予定価格を超えていないこと。 イ 評価値が、次の式により算出して得られる基準評価値を下回っていないこと。 基準評価値＝１００点（標準点）÷予定価格 (単位：百万円) (2) 評価値の最も高い者が２者以上あるときは、入札価格が低い者を落札者とする。 (3) 落札者となるべき者の入札価格が調査基準価格を下回る場合には（１）及び（２）の規定にかかわらず、富山市低入札価格調査制度実施要領に基づく審査を行い、落札者を決定する。 (4) 総合評価方式の試行対象工事であるこの入札については、入札心得のうち、落札者の決定に関する規定は、適用しない。
工事代金支払条件	前金払 有 部分払 有 ただし、支払いは令和９年度とする。
その他	(1) 競争参加資格確認申請書その他の入札に参加するに当たって提出を求める書類（以下「申請書等」という。）の作成に要する費用は、申請者の負担とする。 (2) 提出された申請書等は、当該工事に係る入札以外の目的には使用しない。 (3) 提出された申請書等は、返却しない。

(4) 落札の決定後この工事の請負契約に係る議案の議決又は富山市長の専決処分があるまでの間に、当該落札者が建設工事の条件付き一般競争入札における各入札に共通して必要となる事項2の各号並びにこの入札公告に掲げる入札参加資格の要件を満たさなくなったときは、当該仮契約を締結しないことがあり、又は仮契約を締結しているときは、これを解除することがある。

富山市婦負斎場改築工事仕様書
(「簡易な施工計画」の課題の趣旨、留意事項等)

○総合評価方式に関する事項

(1) 「簡易な施工計画」における課題の設定の趣旨、留意事項等

ア 課題

- ① 敷地の安全対策の留意点
- ② 道路交通の安全対策の留意点
- ③ 鉄骨工事における品質確保のための留意点
- ④ コンクリート工事における品質確保のための留意点

イ 課題設定の趣旨

- ① 敷地の安全対策の留意点
 - ・敷地は山間部で遠方に位置することから、安全対策や防犯対策が必要である。
- ② 道路交通の安全対策の留意点
 - ・敷地から南側道路への接続は、道路起伏の頂点であり、カーブが重なっていることから見通しが悪く、道路進入への安全確保が必要である。
- ③ 鉄骨工事における品質確保のための留意点
 - ・建物の構造体の耐力を十分確保するため、鉄骨工事の品質確保の取組みが必要である。
- ④ コンクリート工事における品質確保のための留意点
 - ・建物の構造体の耐久性を向上させるためのコンクリート工事の施工品質の確保が重要である。

ウ 記載にあたっての前提条件

- ① 敷地の安全対策の留意点
 - ・有事の際、現場での問題が発覚するまでに一定の時間を要することが懸念される。
 - ・電波の届かない地域に位置するため、即座に連絡することも困難な場合がある。
- ② 道路交通の安全対策の留意点
 - ・南側道路は八尾町地域と婦中町地域及び山田地域をつなぐ幹線道路となっている。
 - ・工事期間中に、隣接した墓地への来訪が予想される。
 - ・道路利用者に工事車両の出入りがあることを周知する必要がある。
- ③ 鉄骨工事における品質確保のための留意点
 - ・計画建物のうち、待合ロビー及び告別・収骨室部分の鉄骨造については、長いスパンを有する構造体であるため、工場製作時または現場施工時における、接合部の品質管理が重要である。

④ コンクリート工事における品質確保のための留意点

- ・計画建物のうち、炉室及び炉機械設備室部分の鉄筋コンクリート造については、長いスパンを有する構造体であるため、柱・梁接合部等の過密配筋箇所のコンクリート充填不足によるジャンカの発生が懸念される。
- ・ブリーディングを起因の一端とする、気泡や空隙、ひび割れの発生も懸念される。

エ 各課題に対する回答数及び配点

課 題	回答数		配 点	
① 敷地の安全対策の留意点	1 項目	5 項目	5 項目×10 点 =50 点	50 点
② 道路交通の安全対策の留意点	1 項目			
③ 鉄骨工事における品質確保のための留意点	1 項目			
④ コンクリート工事における品質確保のための留意点	ジャンカ抑制 1 項目			
	ブリーディング抑制 1 項目			

オ 記載にあたっての留意点

- ・①～④の各課題全てに回答すること。
- ・①～④の各課題に対して、指定した数を超えて回答した場合は、当該課題の回答を無効とする。
- ・①～④の各課題の回答にあたっては、箇条書きで簡潔にまとめること。
- ・様式については、次のとおりとする。
 - ①～④（技術資料様式第2号の1）

カ 落札者決定基準

① 配点方法

判 定	項目ごとの配点
優	10 点
標 準	5 点
不 可	0 点

評価基準

課 題	評 価 基 準		
① 敷地の安全対策の留意点	施工方法や管理方法が現地の環境条件（地形、環境、地域特性等）を踏まえて適切であること。		優
			標準
			不可
② 道路交通の安全対策の留意点	施工方法や管理方法が現地の環境条件（地形、環境、地域特性等）を踏まえて適切であること。		優
			標準
			不可
③ 鉄骨工事における品質確保のための留意点	鉄骨部材の品質確保に関する工夫がなされていること。		優
			標準
			不可
④ コンクリート工事における品質確保のための留意点	コンクリート構造体の施工品質の確保に関する工夫がなされていること。		優
			標準
			不可

※金銭的負担の大きい物理的対策等による工夫は、原則として評価しない。

(2) 総合評価方式に係る事項に関する質問及び回答

ア 質問の受付期間及び回答 公告のとおり

イ 当該質問及び回答が他の者の簡易な施工計画の作成に影響を及ぼすと認めるときは、その概要をとやま電子入札共同システムにて公表する。

簡 易 な 施 工 計 画

(施工上の課題に対する技術的所見)

工事名: _____

会社名: _____

■施工上の課題	
---------	--

項 目(課 題)	具 体 的 な 施 工 計 画

注)1 簡易な施工計画は本様式を用いて、1枚で簡潔に記述してください。
2 必要に応じて構造図等を添付してください(枚数制限はありません。)
(構造図等を添付される場合の提出方法は、事前に富山市契約課に問い合わせしてください。)

企業の施工能力及び地域性・社会性(建築工事)

工事名: _____

会社名: _____

同種工事の施工実績	工 事 名		
	発 注 機 関 名		
	施 工 場 所		
	工 期		
	契 約 金 額（円）		
	受注形態	単体・共同企業体の別	
		出 資 比 率	
	工 事 概 要		
	CORINS 登録の有無		有(CORINS登録番号) ・ 無

優良表彰	富山県建設優良工事等の表彰の有無	有(受賞年度・賞名・工事名) ・ 無
------	------------------	--------------------

		対象年度	契約内容	数値	○印欄
除雪協力	対象年度において、富山市と除雪業務について右の内容の契約をしている場合は、該当する○印欄に○を記入してください。 ※ 稼動実績の有無は問いません。 ※ 各年度の a または b を選択(a、b両方の実績がある場合は a を選択)してください。	入札公告日の属する年度(入札公告日が11月30日以前の場合は、入札公告日の属する年度の前年度)	a.自社の機械で道路又は歩道除雪業務を実施する(機械及びオペレーターの提供)。	10	
			b.市から貸与された機械で道路又は歩道除雪業務を実施する(オペレーターの提供)。	5	
		入札公告日の属する年度の前年度(入札公告日が11月30日以前の場合は、入札公告日の属する年度の前々年度)	a.自社の機械で道路又は歩道除雪業務を実施する(機械及びオペレーターの提供)。	10	
			b.市から貸与された機械で道路又は歩道除雪業務を実施する(オペレーターの提供)。	5	

災害協力	該当する場合は、○印欄に○を記入してください。	富山市と「災害時における応急対策業務に関する協定」等を締結している協会等(富山市建設業協会、富山市管工事協同組合、富山県構造物解体協会、富山市電業協会、斜面防災対策技術協会富山支部、富山県地質調査業協会、富山造園業協同組合、富山市一般廃棄物収集運搬業協会、富山県電気工事工業組合、富山県建築士事務所協会)の会員であること。	10	
------	-------------------------	---	----	--

チームとやまし	該当する場合は、○印欄に○を記入してください。	富山市環境部環境政策課が CO2 削減の施策として企画している「チームとやまし」に参加していること。	5	
---------	-------------------------	--	---	--

応急危険度判定士	該当する場合は、○印欄に○を記入してください。	被災した市町村の要請を受け、ボランティアで建築物の被災状況の応急危険度判定を行う建築士等である「応急危険度判定士」として、富山県知事の認定を受けていること。	10	
----------	-------------------------	--	----	--

消防団協力事業所	該当する場合は、○印欄に○を記入してください。	富山市から消防団協力事業所の認定を受けていること。	10	
----------	-------------------------	---------------------------	----	--

- 注) 1 契約金額については、最終請負金額(税込み)を記載してください。
- 2 施工実績工事の内容はCORINSにて確認しますが、CORINSに未登録の場合は、契約書、一般図等、施工実績工事の内容が的確に判断できる必要最小限度の資料を添付してください。
- 3 除雪協力については、契約書等の写しの添付は、必要ありません。
- 4 「応急危険度判定士」については、認定証の写しを添付してください。

配置予定技術者の能力

工事名: _____ 共同企業体の代表者名: _____

配置予定技術者の 従事役職・氏名		〇〇技術者 〇〇 〇〇
法 令 に よ る 資 格	資格名	
	取得年月日	
	登録番号	
同 種 工 事 の 施 工 実 績	工事名	
	発注機関名	
	施工場所	
	工期	
	契約金額(円)	
	受注形態	単体／JV
	従事役職	主任技術者、監理技術者等
	工事概要	
	CORINS登録 の有無	有(CORINS登録番号) ・ 無

- 注) 1 法令による資格欄には、総合評価で評価される一級国家資格又は技術士の資格について記載してください。
- 2 資格者証の写しの添付は、必要ありません。
- 3 施工実績工事の内容はCORINSにて確認しますが、CORINSに未登録の場合は、契約書、一般図等、施工実績工事の内容が的確に判断できる必要最小限度の資料を添付してください。
- 4 簡易型Bの場合、「同種工事の施工実績」については、記入する必要はありません。
- 5 申請時において、配置予定技術者を特定できない場合は、複数の技術者について提出を認めます。
この場合、各評価項目の合計点数が最も低い者の合計点数をもって配点します。
- 6 低入札に伴う担当技術者(追加配置技術者)としての工事实績は、対象外とします。

配置予定技術者の工事成績算出対象工事

工事名: _____ 共同企業体の代表者名: _____

発注年度	工事名(工事番号)	発注機関	施工場所	工期	契約金額

注) 1 発注年度の前4ヶ年度及び公告日までに完成した工事の実績について、漏れなく記載してください。(国・県発注工事を認める場合は、公告文のとおりです。)

- 2 工事の実績は、同種工事を記載してください。
- 3 申請時において、配置予定技術者を特定できない場合は、複数の技術者について提出を認めます。この場合、各評価項目の合計点数が最も低い者の合計点数をもって配点します。
- 4 低入札に伴う担当技術者としての工事实績は、対象外とします。

技術資料 様式第6号

年 月 日

(宛先) 富山市長

共同企業体の名称

共同企業体の代表者

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

下記工事の技術提案資料を提出します。なお、添付の資料の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

入札公告番号:

工 事 名 :